



▲予算大綱等を説明する前田市長

議会開会中

第1回定例会

主な議案のあらまし

平成27年第1回定例会は、3月3日から20日までの18日間の日程で開催しました。

平成27年度は、市長の改選期に

当たり骨格予算となることから、本定例会では、市長から平成27年度の予算大綱等説明が行われ、各会計予算については、第1、第2予算審査特別委員会を設置し、審査を行いました。

また、市政について10人の議員が一般質問を行いました。

議決した主な内容についてお知らせします。

◎平成27年度各会計予算

各会計の予算審査は、予算審査特別委員会において予算関連議案も含めて慎重な審査が行われました。各会計の予算額は、一般会計197億6、900万円（前年度比2・7％減）、国民健康保険特別会計57億7、141万円（前年度比8・0％増）、公営住宅事業特別会計8億6、955万円（前年度比41・1％増）、介護保険特別会計36億54万円（前年度比1・6％減）、後期高齢者医療特別会計5億7、530万円（前年度比2・4％増）、土地区画整理事業特別会計3、955万円（前年度比4・8％増）、下水道事業会計25億8、245万円（前年度比0・5％減）、病院事業会計83億5、618万円（前年度比2・5％減）で、総額415億6、398万円（前年度比0・

3％減）となりました。

◎平成26年度補正予算

一般会計は補正予算（第7号）で2億4、168万8千円を増額補正し、総額212億4、733万円となりました。

補正予算に計上された主な事業費は、プレミアム商品券発行事業費8、000万円、地方版総合戦略策定事業経費1、000万円など、国の緊急経済対策の一環として創設された地域住民生活等緊急支援のための交付金を活用して行う事業2億35万3千円などです。

このほか、国民健康保険特別会計は1、027万9千円を増額補正し、総額53億6、267万9千円に、介護保険特別会計は介護サービス事業勘定で440万8千円を増額補正し、総額36億7、860万6千円となりました。公営住宅事業特別会計は、国庫補助金の変更に伴う財源振替を行いました。

◎条例の制定・改正

滝川市手数料条例の一部を改正する条例、滝川市民福祉条例等の一部を改正する条例、滝川市介護保険条例の一部を改正する条例など22件の条例を制定、廃止、一部

改正しました。

◎空知教育センター組合議会議員の選挙

空知教育センター組合議会議員に欠員が生じたことから、補充議員1人の選挙を行い、水口典一議員が当選しました。

◎公平委員会委員の選任

任期満了に伴うもので、大竹敏章さんの選任に同意しました。

◎固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴うもので、深村完市さんの選任に同意しました。

◎意見書の送付

農業の発展に必要な生産基盤整備の拡充を求める要望意見書ほか1件を可決し、関係機関に送付しました。

◎その他の議案等

そのほか、公の施設の指定管理者の指定について、不動産の減額貸付けについて、市道路線の認定及び廃止についてなど17件の議案等を可決、報告済としました。

渡辺精郎議員が、2月28日付で一身上の都合により滝川市議会議員を辞職しました。